

第63回獣医学特別セミナー

ゲノム情報は獣医療と野生動物保全に
どう活用できるか？

松本 悠貴 先生

(アニコム先進医療研究所株式会社・麻布大学)

2024年7月19日 (金) 16:00 - 17:30

獣医学研究棟4階大講義室

近年のゲノム解読技術の発展により、日々膨大な量のゲノム情報が得られ、その情報は様々な分野で活用されている。獣医療もその一つであり、海外ではゲノム解析により、イヌやネコの疾患の原因変異の同定が日常的に行われている。また、見つかった変異によって引き起こされる疾患のリスクを減らすため、リスク変異をターゲットとした遺伝子検査と、その結果にもとづいた適切な繁殖も進められている。本セミナーでは、獣医療や繁殖の現場でのゲノム情報の活用例について、我々が行ってきた研究を中心に紹介する。また、後半では獣医療以外の分野でのゲノム情報の活用事例として、絶滅危惧種であるツシマヤマネコの保全に向けた取り組みについても紹介したい。

連絡先：西垣 (5829)